



県議7人で4015万円

○=賛成 ×=反対	共産	自民	民主	公明	県民	改革
派遣する議案	×	○	○	○	○	○

ブランデンブルグ県議派遣は必要でしょうか？

必要

必要ない

どちらかお気持ちに近い方にまるをしてください

あなたのご意見をおよせください

埼玉県は姉妹都市、ドイツ・ブランデンブルグ州。今年度、知事と議会が3泊5日の親善訪問を行います。私たちは親善訪問そのものには意義があると考えます。しかしその予算は総額7487万円で、特に議会側予算は県議7人で約4015万円になります。これは、物価高騰や実質賃金低下に苦しむ県民にはとうてい理解が得られるものではありません。

姉妹都市との親善訪問は議長一人として、最小限の予算とすべきです。

この下の切り取り線を切り、封筒として折り、ポストに投函ください

「埼玉県水道料金引き上げの撤回を求める署名」にご協力ありがとうございました。



約2万9000筆の署名を県に提出

みなさまから郵送いただいた2887筆はじめ2万8779筆の署名を、4月15日埼玉県に提出しました。県はいぜん、引き上げ方針ですが、実施は来年4月です。

署名はまだ、間にあいます

八潮道路陥没事故の復旧

1月に八潮市で起きた下水道管破損による道路陥没事故。被害を受けたみなさまにお見舞いを申し上げます。被害者救助に全力をあげるとともに、全県の上下水道管の点検を強く求めています。また、今年度行われる下水道負担金引き上げ撤回を求めています。



国の支援を強く求める

後日、国の45億円補助が決定

2月26日の本会議質疑で、私は八潮道路陥没事故の復旧について質問(上写真)。事故の救出・復旧のための費用は全額企業債とされていました。私は「費用の40億円を企業債で賄うということは、将来の中川流域住民負担とするということですが、このような

災害は、中川流域住民のみの負担とすべきではありません」と述べ、国の支援を強く求めました。また、伊藤岳参議院議員も国会でこの問題を繰り返し追求。その後3月、追加補正で45億円の国の補助が決まりました。

所沢おおぞら特別支援学校の過密が解消されます



所沢おおぞら特支を視察

南西部特別支援学校の新設が決定！！

昨年6月に私が一般質問で求めていた、南西部特別支援学校(仮称)の新設が決定となりました。

所沢・所沢おおぞら特別支援学校の過密解消のため、ふじみ野市内への特別支援学校新設を提案したものです。

おおぞら特支には現在、ふじみ野・三芳方面から140人が通学しています。学区編成は、一人一人の状況に配慮して進めるよう求めます。

日本共産党

埼玉県議会議員

城下のり子 NEWSレター

2025年春号【2月定例会特集号】

発行●日本共産党埼玉県議団〒330-9301さいたま市浦和区高砂3-15-1埼玉県庁内
TEL●048-824-3413 FAX●048-825-1048 <http://jcp-saitama-pref.jp/>

下水道対策は国の責任で

大野元裕知事と懇談

2月、昨年10月に埼玉県委員会が行った2025年度予算への要望について回答があり、知事と懇談しました。城下のり子県議は八潮市の道路陥没事故について「点検や老朽化への対応など本来国がしっかり財政的支援を行うべきであり、受益者負担として県民に負担を押し付けるべきではない。知事からも強く国に要望していただきたい」と要望しました。知事は「まずは第三者委員会で原因究明を行い、その上で国に対してはしっかりと要望していく」と述べました。



埼玉県のCO₂削減計画、 これでは国と同じペース

5か年計画
特別委員会で

本定例会では5か年計画特別委員会が設置され、城下県議が審議に参加しました。
5か年計画指標見直しに対して城下県議は、県のCO₂排出目標は、「2035年度までに2013年度比60%とする国の目標と同じペースだ。世界

全体で35年までに2013年比66%削減することが必要であり、危機的状況を抜け出すためには、日本政府にあわせた目標では低すぎる。長野県のように国を上回る目標を掲げるべき」と本会議で反対討論をしました。



イネカメムシの 生態解明に全力を

予算特別
委員会

価格高騰の続くコメ。伊藤はつみ県議は、予算特別委員会で埼玉県の稲作に大被害をもたらしたイネカメムシの防除対策について追及しました。

伊藤県議は「イネカメムシの生態を調査して、なぜ絶滅危惧類であった害虫が大量発生したのか、早急に突き止める必要がある」と指摘。県病害虫防除所の体制について質問すると、10人が“兼務”で担当している、との答えでした。伊藤県議は病害虫防除

所の体制強化を求めました。予算特別委員会では、そのほか
●精神障害者医療無料制度の手帳2級への適用、入院拡大。
●県立久喜・熊谷図書館の廃止
●農林部の熊谷市移転についてなど、追及しました。



宛 日本共産党 埼玉県議会 八潮市議会 宛

県下宛

埼玉県八潮市八潮3-15-1

料金受取人私郵便
さいたま新都心局 認
3055
差出有効期間
2026年3月31
日まで

3 3 0 9 8 9 0
1 0 0



え??
ライブチケットまでねあげ?

県はさいたまスーパーアリーナの貸室利用料金上限額を最大67%引き上げます。メインアリーナ(土・日・祝)の場合827万7000円から1386万円へ558万3000円の引き上げです。チケット代などに影響することは必至です。様々な経費が高騰しているとはいえ、アリーナの利用者は2022年度で258万人で、引き上げの影響が大きすぎます。

	共産	自民	民主	公明	県民	改革
○=賛成 ×=反対						
さいたまスーパーアリーナ料金引き上げ	×	○	○	○	○	○



精神障害者 2 級の 無料適用は大きな成果 さらに前に、すすみましょう!!

党県議団が 10 年前から求めていた、障害者医療費無料制度の精神障害者手帳 2 級の方への適用が、みなさんの運動の力で実現しました。

しかし、実現したのは精神科にかかる通院自己負担分のみで、内科など他の治療は適用されません。

そもそも、1 級でも精神障害者の入院には適用されていません。私は、予算特別委員会で、パネルも示し(上写真) 2019 年からこんなに障害者医療費無料制度の予算が削減されてきたことを示し、2019 年水準にもどすよう求めました。

ふじみ野市内に 特別支援学校 ができます

昨年 6 月定例会で党県議が提案していたふじみ野市立東台小学校跡地に知的障害特別支援学校の新設が決定しました。

現在、所沢おおぞら特支には約 140 人のふじみ野市・三芳町の方が通学しています。学区編成には一人一人の状況を配慮するよう求めています。

- 県西南部地域特別支援学校(仮称)
- 設置学部／小学部・中学部・高等部
 - 受け入れ規模／150 人
 - 開校年月／2029 年 4 月

日本共産党

埼玉県議会議員

伊藤はつみNEWSレター

2025 年春号 [2 月定例会特集号]

発行 ● 日本共産党埼玉県議団 〒330-9301 さいたま市浦和区高砂 3-15-1 埼玉県庁内
TEL ● 048-824-3413 FAX ● 048-825-1048 <http://jcp-saitama-pref.jp/>

いま、先生に必要なのは

週休3日ではありません

今、学校はいじめ・不登校など課題が山積みですが、教員は長時間労働でへとへとです。その教員の勤務にフレックスタイム制度を導入して、「週休3日制」を可能とする議案が2月定例会に提出されました。私は、「所定内労働時間制度が形骸化する」と、反対しまし

た。今でも、教員は残業代不支給制度の下で、残業管理は不可能です。フレックスタイム制度を導入すればさらにわかりづらくなり、長時間勤務が横行します。必要なのは、教員定数を増やし、教員の勤務状況を改善することです。

泣いていた
女子高生…

ちかん根絶のための申し入れ



高校教員をしていたとき、ちかん被害にあう生徒もいて、教室の外で泣いている子もありました。まして、人生を決める受験という日に、ちかんは許せません。2月の受験シーズンに、県知事あてに、公共交通機関での対策強化、電車内やSNSでのちかん加害防止のよびかけなど6項目の申し入れを行いました(左写真)。対応した堀光副知事は「入試という逃げられないシチュエーションを利用するちかんは本当に悪質です。このような申し入れはありがたい」と応じました。

日本共産党

埼玉県議会議員

山崎すなおNEWSレター

2025年春号【2月定例会特集号】

発行 ● 日本共産党埼玉県議団 〒330-9301さいたま市浦和区高砂3-15-1埼玉県庁内
TEL ● 048-824-3413 FAX ● 048-825-1048 <http://jcp-saitama-pref.jp/>